


東京都社会保険労務士会

千代田統括支部 会報

発行人 半沢 公一

事務局 〒 102-0071 東京都千代田区富士見 2-4-9-303

半沢社会保険労務士事務所内 ☎ 03 (3239) 2266

URL = <http://www.sr-ccs.com>



世界遺産 熊野古道 大門坂(和歌山県)

半沢 公一 千代田統括支部長 撮影

- 就任のご挨拶
- 平成21年度事業計画をお知らせします
- 千代田統括支部 組織図
- 新規入会者懇談会を開催
- 政連だより ほか

就任のご挨拶



千代田統括支部長
兼 千代田支部長

半沢 公一

この度、新たに誕生しました千代田統括支部の統括支部長に就任しました半沢公一です。東京都社会保険労務士会の支部再編により従来の千代田・中央支部が分割され、千代田支部が誕生しましたが、千代田支部＝千代田統括支部(単一統括支部)ということになりますので、千代田支部の支部長も兼務いたします。約1,100名の会員を抱えるマンモス支部であり、その責任の重さを痛感している次第です。

千代田統括支部の運営については、今までの千代田・中央支部と比較すれば予算規模が若干縮小しますが、予算の効率的な使用により今まで以上の活動をするように努めます。

社会保険労務士制度は、昨年40周年を迎えました。本年度はさらに一步前進し、飛躍し、次なる50周年に向けたスタートの年となります。新生・千代田統括支部におきましても、このような流れの中で、企業を含め、多くの労働者、そして国民の利便の増進に応えられるように、積極的かつ確実な事業展開を目指していきます。

支部の役員、そして多くの会員の皆様のご協力をいただき、これから2年間の任務を着実に運営していきたいと存じます。何卒、よろしくお願い申し上げます。



統括副支部長
東京都社会保険労務士会政治連盟
千代田統括支部会長

恩田 和明

千代田・中央支部政治連盟は、第23回定期大会を最後に千代田は存続団体とし、名称を変更し、千代田統括支部として第1回定期大会が4月16日開催されました。私はこの大会で、統括支部会長として選出されました。2年間よろしくお願いします。

政連の規約は、中央支部会長の玉田前千代田・中央支部会長と、千代田統括支部副会長の高根前幹事長のご尽力により整備され、議案書にて提案されました。お二人には、心から感謝申し上げます。

さて、昨年の金融危機に端を発した経済状況と、衆参ねじれ現象による政治状況は、私達に大変厳しい影響とチャンスを与えております。年金、医療改革は待ったなしです。これらの社会保障分野での唯一の国家資格者たる、社会保険労務士の出番が行政や各議員から求められています。

私は10年前にも支部会長を経験しましたが、この間、社会保険労務士の社会的地位は大きく向上し、政治連盟が果たしてきた役割は大変大きかったと思います。

7月に都議会議員選挙、8月には衆議院議員選挙が予定されています。皆様には、選挙活動へのご支援ご協力と、政連会費の納入をお願いし、就任のご挨拶といたします。



開業部会長 兼 統括副支部長

大畑 雅弘

今期、開業部会長を仰せつかりました大畑雅弘と申します。前期は、開業副部会長として公務に就きましたが、今期は千代田統括支部元年、新体制の幕開けですので、心機一転新しい方向性で会員をバックアップしていきたいと考えております。

今期の開業部会として、事業計画にも明記されていますが、①関係行政の協力事業に加え、より一層関係を密にして存在感をアピール、②他士業および関係団体とのコラボレーション、③他支部の会員との交流による情報交換を基本姿勢として幅広く事業に取り組んでいきたいと思ひます。

開業部会は、総勢9名で活動していきますが、皆様のきたんのないご意見、ご要望ならびにご提案をいただければ前向きに検討してまいりますので、何卒皆様のご協力をお願い申し上げます。



勤務等部会長 兼 統括副支部長

浅香 博胡

千代田・中央支部が分割し、新たに発足した千代田支部および千代田統括支部の副支部長および勤務等部会の初代部会長を仰せつかりました。分割により発足しましたが、1,100名を擁すると共に東京会の中心となる大統括支部でありますので、支部再編成後もスムーズな事業運営が成されるよう努めてまいります。

勤務等会員の所属する企業・団体の多くでは、昨年来の世界的な金融危機と景気の低迷により、厳しい経営状況下にあることと思ひます。特に、人事労務の現場では、雇用の維持に苦慮している所であり、まさしく社会保険労務士の出番と考えます。事業の存続と雇用の安定化のバランスを考えたい提案を是非行っていただきたいと願っております。

会員の皆様には、今後とも支部事業にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

就任のご挨拶



統括副支部長
(千代田社会保険事務所担当)

小松 紀子

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、千代田社会保険事務所担当副支部長を仰せつかりました。

社会保険庁改革により、来年1月には日本年金機構が発足し、千代田社会保険事務所は、年金事務所として新しく生まれ変わります。このような変革の時期に職を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

行政との連携を密にし、支部会員の皆様のご協力をいただきながら、行政協力等に効果的に対応していきたいと思っております。

半沢支部長の下、他の役員の皆様と協力してスムーズな支部運営がされますよう、微力ながら努めてまいります。

何卒、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



統括副支部長

浅岡 純朗

今年度からスタートした、千代田統括支部の役員に加えていただきました。前期に引き続きお役目ですが、統括支部という新しい組織がうまく機能するよう、微力ながらお手伝いできたら、と思っています。

東京会でも引き続き勤務等部会長を仰せつかりましたので、当統括支部におかれても、よろしくご支援くださるようお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様には、紛争解決手続代理業務試験の受験をお願いし、資質向上のため、積極的に資格取得にご労力くださるようお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



統括支部長

永井 常男

統括副支部長を仰せつかりました、永井です。

旧支部においても副支部長を務め、微力ではありますが、支部発展にご助力させていただきました。

私は勤務社会保険労務士として支部活動に参加しておりますが、いつも思うことは、まだまだ勤務社会保険労務士の皆さんの支部事業への参加が少ないということです。

今年は、一人でも多くの方が参加できる環境を作り、支部活動を再認識してもらおうとともに、社会保険労務士制度の周知と発展に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



統括副支部長
(中央労働基準監督署担当)

椎野 登貴子

支部再編に伴い、新たな千代田統括支部のスタート時点で副支部長に就任いたしましたことは、大変身の引き締まる思いがいたします。

これを機に、再度千代田統括支部がさらなる発展をしていくためには、何が必要かを全会員が考える良い機会と思っています。そのためには、一人ひとりが社会保険労務士としての専門的知識の向上心と同時に、支部会員としての意識を高く持ち、会員同士の繋がりをさらに深めることが大切だと考えています。そのためには統括支部としてどうあるべきかを私も一会員として問い続けていきたいと思っています。

微力ではありますが、最善を尽くしていきたいと思っておりますので、皆様のご指導・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



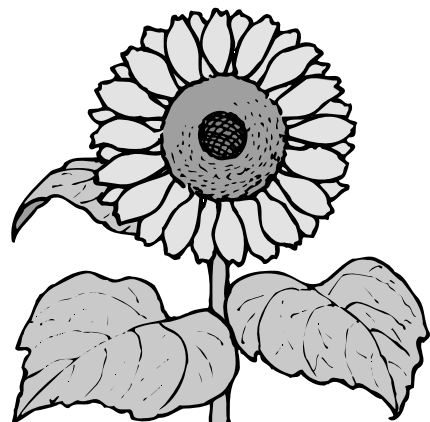
統括副支部長
(飯田橋公共職業安定所担当)
兼 総務委員長

味園 公一

職安担当副支部長兼総務委員長を仰せつかりました、味園公一です。よろしくお願い申し上げます。

職安担当の仕事は、会員の皆様と行政との橋渡しです。すでに高林所長をはじめ、幹部の方々と挨拶を済ませておりますので、職安に対するご意見・ご要望があれば、私までご一報ください。

また、総務委員長としては、千代田・中央支部総務委員長の経験を活かし、より良い支部運営を目指していきます。特に、今期より、支部の例会・研修会の運営は、研修委員会の協力のもと全て総務委員会が行うこととなりました。新しい支部ですのでいろいろな施策を試して、皆様積極的に支部活動に参加していただけるよう、委員一同努力してまいります。



就任のご挨拶



統括副支部長
(千代田区役所担当)
兼 厚生委員長

高根 祐司

りました。

厚生行事の円滑な運営は、多数の会員の参加なくしてはできません。会員皆様の積極的な参加をお願い申し上げます。

厚生委員会一同、知恵を出し合いながら一生懸命頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。

今般、新生「千代田統括支部」の厚生委員長を仰せつかりました。

数多くの会員の皆様が積極的に参加し、親睦を深めていただけるような交流を図る場を提供する事業が、厚生委員会の役目であると思います。

昨年度までは、支部の会員の皆様も多数厚生行事に参加されてきましたが、支部が再編された今年度以降、千代田支部単独で運営をしなければならなくな



研修委員長

酒井 裕樹

会を企画したいと思っています。皆様からのご意見を頂戴できれば幸いです。

より多くの会員の皆様に参加していただける研修会を目指し、研修委員一丸となって役務に精進していく所存です。これからの2年間どうぞよろしくお願いいたします。

この度、研修委員長の職を仰せつかりました酒井裕樹です。

千代田・中央支部では、長い間研修副委員長を務めさせていただきました。

新体制での研修会は、すべて研修委員会で企画・実施等を行なうことになりましたが、法律改正、労務管理上の問題点等の実務的な内容と併せて、近年の社会の変化に対応するような内容など、様々な視点から研修



IT委員長

森 俊介

存です。もちろん、公開して良い情報と公開してはならない情報を厳格に区別し、支部の情報をしっかり管理していくことも大切に考えております。

1,100人を超える会員数に比べ、メールアドレスの登録者数が633人と、未だ4割の方が未登録の状態です。メール配信を活用することによって、支部の配送費が低減されると共に、東京会や支部からの「お知らせ」をいち早く皆様にお伝えすることができます。IT委員会としましては、これからもメールアドレス登録を推進してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



広報委員長

青山 弥生

興味を持っていただける情報を発信したいと思います。会報を読み、支部活動に参加して知り合いを作るきっかけになれば嬉しいです。

また、社会保険労務士のPR活動についても、新たに広報委員会が携わることになりました。具体的にどのような活動ができるのかを検討するのはこれからです。皆様からお智恵を拝借できれば幸いです。

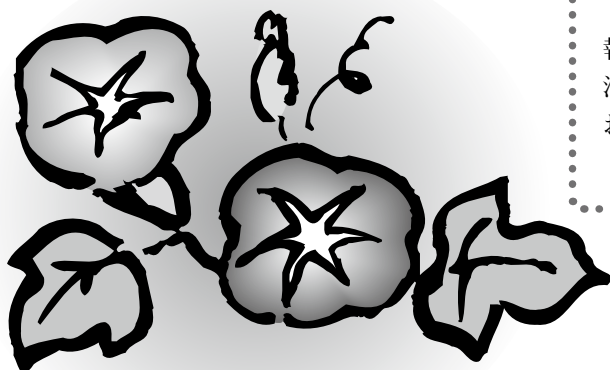
2年間、ご支援よろしくお願いいたします。

前回に続き、再びIT委員長を拝命いたしました。3年目に突入です。

今回は、千代田・中央支部の分割ということで、初動の段階でホームページ等の更新や訂正があり、会員の皆様には大変ご不便をおかけしてしまいました。これからは、さらに「見やすい」「使いやすい」をテーマに、支部会員の情報の場としてのホームページを作成していく所

広報委員長を仰せつかりました、青山弥生です。若輩者ではございますが、若さを生かして会員の皆様と統括支部との橋渡しをしていきたいと考えております。

広報委員会は、戸室康廣副委員長をはじめ開業5名、勤務等6名の総勢11名でスタートしました。統括支部会報において多くの会員を紹介し、ベテラン会員から新入会員まで



事業計画をお知らせします！

私達の千代田支部は、東京都社会保険労務士会の支部再編に伴い、従来の千代田・中央支部が2つに分割され、新たに誕生しました。平成21年4月末現在、1,101名(開業会員295名、法人社員55名、勤務等会員751名)の会員を有するため、千代田支部は、「1支部＝1統括支部」となり、支部の事業運営は、そのほとんどが統括支部の事業運営と同一となります。

1 今年度の基本方針

- (1)東京会との関係を密にし、開業会員と勤務等会員に隔たりのないように正確な情報を提供し、社会保険労務士としての地位向上・職域拡大を目指す。
- (2)会員による自発的・自主的な支部組織の運営を目指す。
- (3)会員の法律知識と実務能力の向上・充実に図るための研修会等を企画・実施する。
- (4)統括支部会報・統括支部ホームページ等を通じて、身近な情報、役立つ情報の提供を行う。
- (5)統括支部ホームページ及びメールを活用して、迅速かつ低廉な連絡を目指す。
- (6)関係行政機関等への協力に加え、日常的に連絡を密にし、交流を深め、相互協力の下で社会保険労務士の存在をアピールしていく。
- (7)関係団体や他士業団体との情報交換や交流を進め、タイアップした活動の企画を目指す。
- (8)福利厚生事業や体育活動の支援により、会員相互の親睦、コミュニケーションのとれた健康的な会員交流を目指す。

2 具体的な事業

(1)組織の強化対策事業

- ①例会(会員全員が対象の会議)を、年10回程度開催する。
- ②他の統括支部や支部との交流による情報交換や好事例の研究を目指す。
- ③会員に対する情報伝達手段を統括支部ホームページおよび電子メールを原則とし、全会員のメールアドレス登録を目指す。その他支部組織の充実強化に必要な事業を行う。

(2)資質の向上対策事業

- ①会員の資質や知識を向上させるための研修会を企画し、年10回程度開催する。
- ②会員相互の知識と知恵の共有を図るため、事例研究等を通して、真に実務に役立つ研修会を企画、実施する。
- ③新入会員の職業意識や支部活動に対する意識を高めるための研修会等を企画する。
- ④電子政府に対応するため、パソコン利用の習熟と、電子申請業務ができる環境整備をサポートする。

(3)広報活動事業

- ①統括支部会報を年3回(4月、7月、1月を基本とする。)発行する。
- ②研修会、統括支部ホームページ、電子メール等を通じて、会員に対し、必要な情報の提供を迅速かつ低廉に行う。
- ③東京会等と連携し、当統括支部活動を対外的にも広報する。
- ④社会保険労務士を広く国民にPRするための活動を行う。

(4)関係行政機関等への協力事業

- ①千代田区役所 社会保険・労働相談 相談員の派遣
4月～(毎月第2火曜日)
- ②千代田区役所 年金課 相談員の派遣
4月～(毎日)
- ③千代田区役所 労務監査担当者の派遣
秋～翌年3月
- ④千代田社会保険事務所 年金相談員の派遣
4月～(毎日)
- ⑤東京商工会議所 相談員の派遣
6月～7月(毎週水曜日)
- ⑥東京労働局・中央労働基準監督署
臨時労働保険指導員の派遣
6月～8月
- ⑦無料街頭相談会の開催
10月
- ⑧中央労働基準監督署
労働保険新規加入事業場説明会 講師及び相談員の派遣
12月

(5)関係行政機関等との交流事業

- ①地域の住民及び労働者に対して社会保険制度の理解を深めるため、講師・相談員等の派遣を関係行政機関に働きかける。
- ②関係行政機関と相互協力の下で、社会保険労務士のアピールに努める。

(6)福利厚生事業

- ①会員の福利厚生の一環として文化体育活動を実施する。
- ②各種同好会の育成を図り、広報活動等により支援する。

3 千代田統括支部(千代田支部)の開催予定

※日程は変更することがあります。

例会・研修会

- 平成21年 5月15日(金)
5月27日(水)
6月4日(木)
8月27日(木) 昼・夜
必須研修会
9月17日(木) 夜
~~10月22日(木)~~→10月19日(月)
11月12日(木) 昼・夜
必須研修会

- 平成22年 1月19日(火)
2月18日(木)
3月18日(木)
幹事・監査・顧問会議(統括支部役員会議)
平成21年 5月15日(金)
8月6日(木) 夜
平成22年 3月18日(木)
4月15日(木)
統括支部会議
平成22年 1月28日(木)
4月15日(木)

管外研修旅行

- 平成21年 10月2日(金)～3日(土)

ボウリング大会

- 平成21年 11月～12月

賀詞交歓会

- 平成22年 1月19日(火)

新規入会者オリエンテーション

- 平成21年 9月
平成22年 2月～3月

千代田統括支部 組織図

統括支部長

半沢 公一

監

査

加藤 恒男

藤田 脩

顧

問

新堀 英行

仲野 三郎

相馬 誠一

金網 久夫

柏木 弘文

石原 健三

古川 泰一郎

統括副支部長

大畑 雅弘
(開業部会長)

浅香 博胡
(勤務等部会長)

椎野 登貴子
(中央労基署担当)

味園 公一
(飯田橋職安担当)

小松 紀子
(千代田社保担当)

高根 祐司
(千代田区役所担当)

浅岡 純朗
(勤務等副部会長)

永井 常男
(勤務等副部会長)

恩田 和明
(政治連盟担当)

開業部会

部 会 長	大畑 雅弘
副部会長	酒井 典子
委 員	小室 豊 藤元 利澄
協力委員	青木 哲郎* 石本 剛* 大野 ゆかり 下斗米 裕英 森下 健一

勤務等部会

部 会 長	浅香 博胡
副部会長	浅岡 純朗 永井 常男
委 員	相原 勇二 青山 弥生 大塚 義巳 川澄 佳美 工藤 秀吉*
協力委員	新井 利明* 市村 公頼* 伊藤 千紗* 岩崎 仁弥* 清家 武彦 中尾 美香 野瀬 一司* 山本 奈央*

総務委員会

委 員 長	味園 公一
副 委 員 長	朝比奈 睦明 石原 美由紀 長森 信行
委 員	相原 勇二 大塚 義巳 工藤 秀吉*
協力委員	雨宮 功 伊藤 晃子* 大城 敦子 柏木 寿人 金山 驍* 菊地 正範* 春原 繁 深井 暖* 深田 康弘 三浦 佳恵* 山本 容子*

研修委員会

委 員 長	酒井 裕樹
副 委 員 長	今泉 浩史
委 員	家村 啓三 石澤 清貴* 寺尾 勝汎
協力委員	岩崎 仁弥* 岡崎 和光 中尾 美香 中西 恵津子* 細川 宏美 横山 玲子

広報委員会

委 員 長	青山 弥生
副 委 員 長	戸室 康廣
委 員	大野 剛一郎 加藤 孝 川澄 佳美
協力委員	新井 利明* 市村 公頼* 伊東 文子* 嶋倉 貞男 清家 武彦 野瀬 一司*

厚生委員会

委 員 長	高根 祐司
副 委 員 長	段下 正志
協力委員	伊藤 千紗* 増田 瑞恵 橋本 敬司 松本 千賀子* 山本 奈央* 横尾 直子

IT委員会

委 員 長	森 俊介
副 委 員 長	鈴木 啓之
委 員	小林 幸雄
協力委員	小谷 富士子*

新規入会者懇談会が開催されました！

毎年恒例の新規入会者懇談会(平成20年入会者対象)が、平成21年2月25日にお茶の水ホテル聚楽において開催されました。吉瀬君江千代田・中央支部長の挨拶に続き、東京都社会保険労務士会の柏木弘文副会長から東京会の活動を説明していただき、その後、寺田晃副支部長および小松紀子厚生委員長のお二人に、社会保険労務士の資格取得後から現在に至るまでの体験談をお話いただきました。

今回は、勤務等会員の参加がとて多く、「社会保険労務士の仲間を作りたい」参加した」「開業社会保険労務士と知り合いたい」「企業内で専門家として活躍したい」という方が大勢いたのが印象的でした。

それでは、参加者から寄せられたメッセージの一部をご紹介します。

(役職は、当時のものです)



● 自己PR！

- 好奇心旺盛で常に新しいことにチャレンジすることが好きです。また何かを始めたら、食事も忘れて熱中してしまう方なので、これからは息抜きもしながらマイペースでやることも心掛けていこうと思います。【匿名・開業】
- 多くの先輩方にお会いできること、たくさんの経験を伺い、少しでも自分の糧にできる機会を持てることを楽しみにしています。【伊東文子・開業】
- 支部主催の研修会を通じて、知識を深め開業に向けてがんばっていききたい。【江川明裕・勤務等】
- 支部主催の研修会等に積極的に参加させていただきながら、広範囲で頻度の高い社会・労働関係の法改正にもUpdateに対応していけるようになればと思っています。【工藤洋美・開業】
- 将来、年金相談員として活躍したいと思っていますので、その為の研修を開催していただきたいと希望いたします。【小林美重子・勤務等】
- 研修によるスキルアップと新たなネットワークづくりに期待しております。できるだけ多くの行事に参加したいと思います。【田村隆一郎・開業】
- 千代田支部は、研修制度が充実していると聞いています。この制度を活用し、レベルアップをしたいと思っています。【松本千賀子・開業】
- 先輩方との交流ももちろんですが、同世代の仲間をつくりたいと思っています。【脇田真理子・勤務等】
(敬称略)
- 人に喜んでいただける仕事を！と思って社会保険労務士の資格をとりました。世の為、人の為に頑張っていこうと思っています。【市村公頼・勤務等】
- 日々、勉強の毎日ですが、先輩方が築いてきた実績を汚さないように、がんばっていききたいです。【井上新・開業】
- 平成20年9月に新宿支部から千代田・中央支部に移動してきました。経営の視点から人事労務のサポートをさせていただいております。今後とも宜しく願いいたします。【金山驍・開業】
- 2年にわたった受験勉強と合格後の支部の研修等を経て、多くのことを学び、多くの方々と出会って、視野が広がり、自分の仕事に対する考え方が変わりました。これからも会社と社員の間で「公正な立場で」「誠実に」仕事をしていきたいです。【鎌田ひろ美・勤務等】
- まったく“ゼロ”からのスタート！ 今後自分がどうなっていくのか自分自身楽しみます。これからどんどん経験を積んで、成長していきたいと思っています。【菊池正典・開業】
- お酒が大好きです！！ 初心を忘れず日々精進していきたいと思っていますので、今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。【酒井洋子・勤務等】
- 私は会社員ですが、人の役に立つ男になりたいという思いで開業しました。今後ともよろしくお願いいたします。【深井暖・開業】



政連だより

東京都社会保険労務士政治連盟

千代田統括支部役員名簿

統括支部会長	恩田 和明					
統括副支部会長	高根 祐司	大畑 雅弘	浅香 博胡	浅岡 純朗		
幹事長	家村 啓三		副幹事長	小室 豊		
幹事	朝比奈 睦明	石澤 清貴	大野 剛一郎	柏木 弘文	金綱 久夫	小松 紀子
	酒井 典子	酒井 裕樹	椎野 登貴子	相馬 誠一	段下 正志	戸室 康廣
	永井常男	長森 信行	新堀 英行	半沢 公一	味園 公一	森 俊介
相談役	石原 健三	仲野 三郎	古川 泰一郎			
監査	加藤 恒男	藤田 脩				
顧問	内田 茂（東京都議会議員）		戸張 孝次郎（千代田区議会議員）			

新入会員を紹介します

入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 別
H21.1. 1	齋藤 智明	開 業	H21.1. 1	木村 行宏	勤務等	H21.3. 1	黒木 由紀代	勤務等
H21.1. 1	菅 正伸	勤務等	H21.1. 1	田中 潤子	開 業	H21.3. 1	澁谷 美佳	勤務等
H21.1. 1	鈴木 さやか	勤務等	H21.1.30	緑川 正人	勤務等	H21.3. 1	畑山 晴子	開 業
H21.1. 1	須藤 紀子	勤務等	H21.1.30	安原 陽子	勤務等	H21.3. 1	重野 有一	勤務等
H21.1. 1	松島 一彦	勤務等	H21.1.31	根本 啓明	勤務等	H21.3. 1	中野 全康	勤務等
H21.1. 1	藪内 克己	勤務等	H21.1.31	和栗 正枝	勤務等	H21.3.11	福本 珠美	勤務等
H21.1. 1	湯川 祥行	勤務等	H21.2. 1	島元 俊二	勤務等	H21.3.13	森 隆広	勤務等
H21.1. 1	吉岡 祐理子	勤務等	H21.2. 1	遊部 香	勤務等	H21.3.27	尾崎 直文	勤務等
H21.1. 1	渡辺 加寿恵	勤務等	H21.2.10	本田 凜太郎	勤務等	H21.3.31	荒川 和男	開 業
H21.1. 1	池 登紀子	勤務等	H21.2.23	細田 由紀子	勤務等	H21.3.31	土田 眞也	開 業

あ と が き

昭和43年6月3日法律第89号として「社会保険労務士法」が成立し、支部会報に関しても幾多の変遷を重ねてきました。

昭和46年11月から昭和51年7月まで17号にわたり「社団法人東京都社会保険労務士会 中央支部会報」が発行されました。

次に、昭和52年7月から昭和54年2月まで5号にわたり「社団法人全国社会保険労務士会 東京会 中央支会会報」が発行されました。

その後、昭和54年12月から「東京都社会保険労務士会 千代田・中央支部会報」がおおよそ30年間の長きにわたって発行されましたが、この度の支部再編成に伴い、平成

21年3月発行の第113号が最終号となりました。

そして、この度は新たに、青山新広報委員長をはじめとして、11名のフレッシュな広報委員により、第4ステージの第1号になる「東京都社会保険労務士会 千代田統括支部会報」を、お届けすることができました。

支部再編のあおりを受け、支部内部の環境も激変しましたが、私たちの支部会報に対する意義は、決して変わらないものと確信しております。

今後も、さらに中身の濃い斬新な情報等々を盛り込んで、皆様方にお届けしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

記 戸室康廣